

故障かな？と思ったら

ご使用中に普段と違った状態になった時や、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

お調べ いただくこと (原因)	こんなとき (現象)							処 置 方 法	参 照 ペ ー ジ
	パイロットがつかない	メインバーナーに火がつかない	メインバーナーの火が弱い	メインバーナーの火が逆火する	メインバーナーの火が赤火になる	油温が上がりすぎる	排気筒からすす(煙)又は炎が出る ピーという音がする		
ガス元栓の開閉確認	○							ガス元栓を全開する	8
パイロットバーナーの詰まり確認	○							パイロットバーナーを針の様な物で掃除する	—
可とう管不良、接続不良	○	○	○					可とう管交換、正しく接続する	6
ノズルが詰まっている		○	○				○ ○	ノズルの掃除 (点検・修理を依頼する)	—
ガスコックつまみの空回り		○						ガスコックつまみの締付けねじを締め込む	—
バーナーの点検確認		○	○	○				バーナーの掃除 (点検・修理を依頼する)	—
ガスコックつまみの開閉確認			○					ガスコックつまみを全開する	—
排気筒の点検確認			○	○	○		○	排気筒の点検・分解掃除 (点検・修理を依頼する)	—
過熱防止装置が故障	○	○						点検・修理を依頼する	—
過熱防止装置が作動	○	○						使用方法を参照 (点検・修理を依頼する)	12
空気の入り具合の確認				○	○		○ ○	エアダンパーの調整	10
リークピスの開度の確認						○	○	リークピスの調整	9
前管が詰まっている			○					前管の分解掃除 (点検・修理を依頼する)	—
サーモスタットの故障						○		点検・修理を依頼する	—

- このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 再操作をしても同じ状態になる時や、不完全な処置は事故のもとになりますので修理は絶対にお客様ご自身でなさらないでください。

安全装置について

※過熱防止装置(ハイリミット)

- 万一、サーモスタット(油温調節器)が故障して油温が上がり過ぎても、油が発火温度に達する前にセンサーが異常を感知して過熱防止装置(ハイリミット)が作動し、ガスの通路を遮断して、自動消火します。
- 初めてお使いになる時や、機器を移動された後も過熱防止装置(ハイリミット)が振動により作動して、点火が出来ない場合があります。
- この装置が作動した場合、復帰操作を行わないとガスは供給されず、再び点火することは出来ません。又油槽内の油温が安全温度以下になるまでは復帰ボタンを押しても、復帰は出来ません。

